

# 健診ステーション 導入事例紹介

## 財団法人霞ヶ浦成人病研究事業団 健診センター様



### 施設データ

住所：茨城県稲敷郡阿見町中央 3-20-2  
受診者数：100 人/日  
導入台数：24 台

同健診センターは、東京医科大学茨城医療センターの敷地内に位置しており、日本総合健診医学会の認定を受けた優良総合健診施設として、常に顧客満足や業務効率化に工夫を凝らしてきた。兼ねてより、最新の設備を整え、業務のシステム化についても積極的な意欲を示してきたが、検査結果の処理については、これまで手書きの受診表を使っており、満足できる状況ではなかった。今回、IC カードを使ったデータ収集システム「健診ステーション」を導入することで、さまざまな業務の効率化を実現している。



## システムの特徴（財団法人霞ヶ浦成人病研究事業団健診センター様の場合）

### 条件設定機能

検査項目ごとに受診の条件を設定することが可能となっております。  
胃部X線を受ける条件として、腹部エコー、心電図、身長体重が、スパイロを測る条件として身長体重が設定されています。

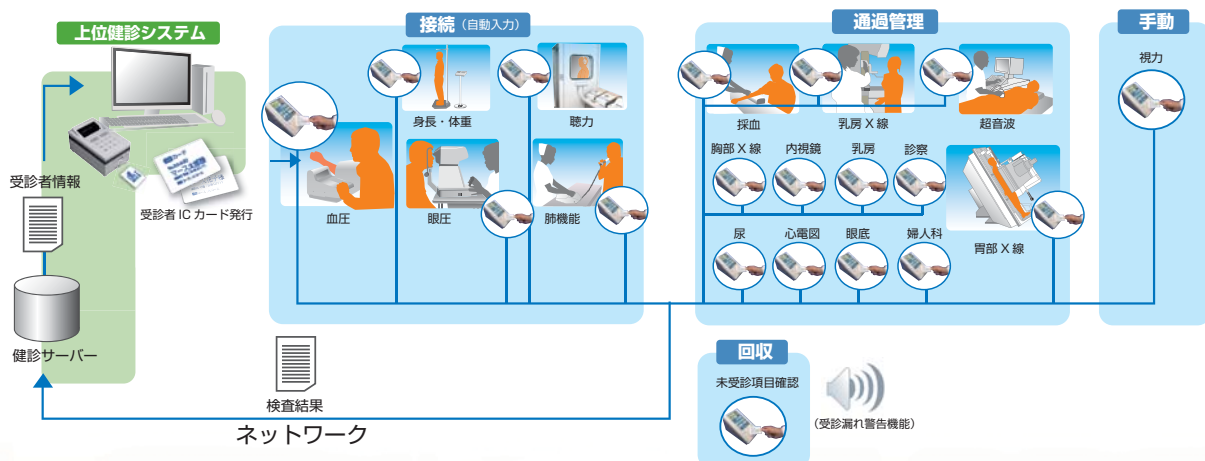
### リアルタイム通信

各検査を受診すると、健診ステーションから上位の健診システムにデータがリアルタイムで送信されます。そのデータを受診することで、どの受診者がどこまで受診しているかのモニタリングが可能となっています。

### 測定結果読み合わせ

計測機から取得したデータを正確に取得し、健診システムに瞬時に反映することができる健診ステーションは、データの信頼性も高く、今までに行っていた結果数値の読み合わせ作業が不要となりました。

## システム構成図



# 健診ステーション 導入事例紹介

## つだ中央クリニック様



### 施設データ

住所：茨城県ひたちなか市津田 3728-1  
受診者数：20人/日  
導入台数：9台

つだ中央クリニック様では、健診をライフワークと位置づける院長先生の強い思いでICカードを使用したデータ収集システムを導入された。ICカードとの連動で、より正確にデータを収集して効率化を実現する健診ステーションの導入により、院長の目指す姿に一步近づいたと言える。



## システムの特徴 (つだ中央クリニック様の場合)

### 限定的導入

つだ中央クリニック様では、すべての検査場所ではなく自動でデータ出力される機器との接続を中心に設置することで、コストパフォーマンスを高めています。

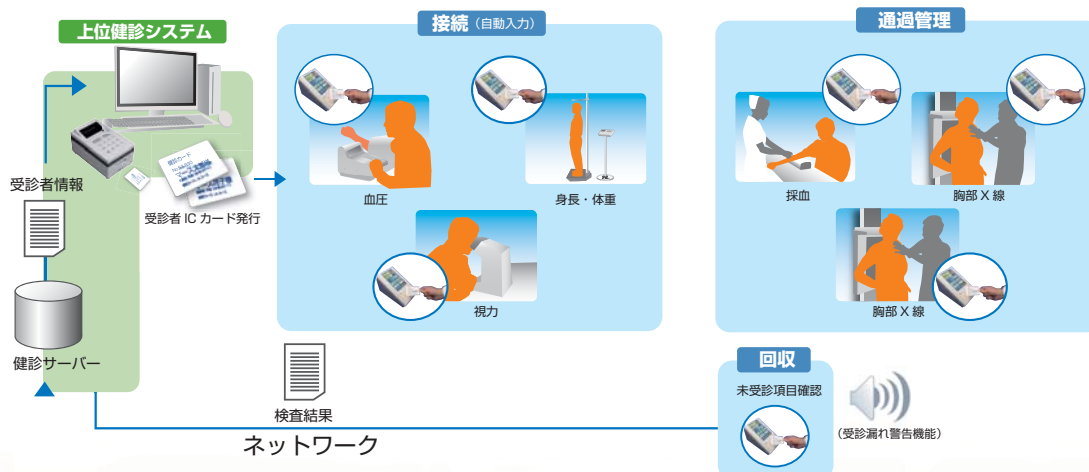
### スタンドアロン

各健診ステーションは、ネットワーク上にはなく、検査データは全てICカード内に保持し、最後の回収ステーションで一括データ収集する仕様となっています。

### 回収時未受診検査チェック

回収ステーションでは、収集したデータを検査システムに出力すると同時に、検査予定項目が全て終わっているかの確認もしており、検査漏れを防止しています。

## システム構成図



# 健診ステーション 導入事例紹介

## 都内某健診センター様



### 施設データ

受診者数：130人/日  
導入台数：19台

東京都下に位置する本施設は、全国展開している法人様の一施設となる。従来は別媒体を使用してデータ収集を行っていたが、移転を機にシステムの入替えの検討を行った。以前より1日で受け入れる受診者数は多かったが、より多くの受診者を受け入れるため、更なる効率化と今後を見据えて、磁気カードのシステムとICカードのシステムを検討した結果、ICカードを使ったデータ収集システム「健診ステーション」の導入に踏み切られた。



## システムの特徴（某健診センター様の場合）

### リアルタイム通信

検査結果をリアルタイムで上位健診システムに送信することにより、検査終了後の診察の際に、当日の結果を見ながら受診者と面談しています。

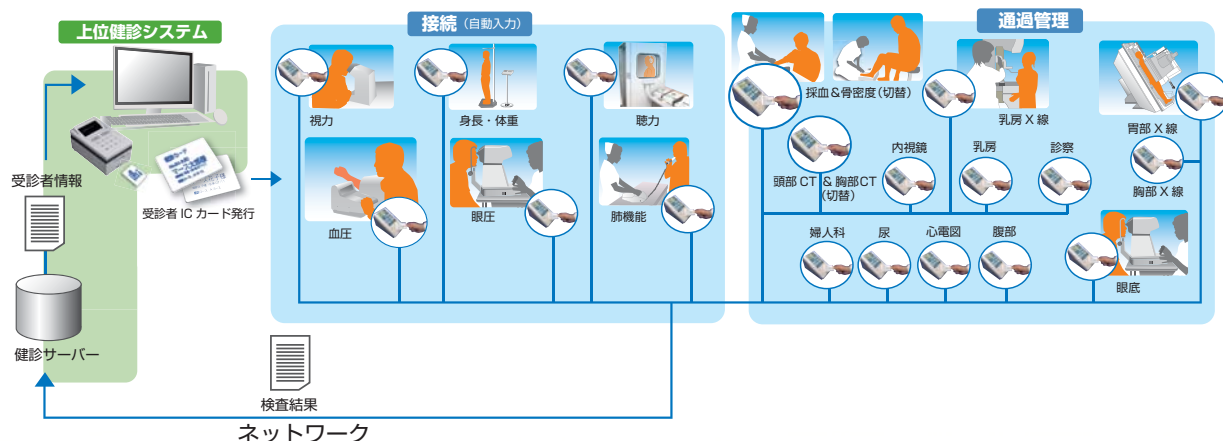
### データ保持回数

血圧の検査においては、2回計測しており、2回分のデータを記録しています。データはMAX4回分まで保持できます。

### パッケージ

その他、検査機器との双方向データ通信、条件設定などのご要望もありましたが、健診ステーションのパッケージで対応することができました。

## システム構成図



# 健診ステーション 導入事例紹介

## その他の施設での運用例

### 検査機器とのデータ送受信

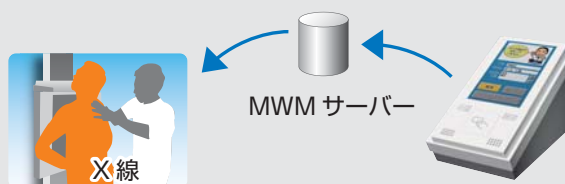
検査機器からの計測データ取得の他に、肺機能計に身長体重、性別の値を送信する運用も実績があります。

※検査機器がシリアルデータの受信に対応している場合のみ



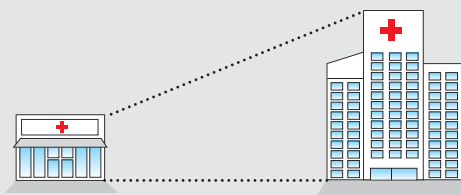
### 画像診断システムとの連携

MWM サーバーにデータを CSV 形式で送る事により、画像診断装置へ受信者属性情報を送る事も可能です。



### 6～45 台での稼働実績

6 台規模から 45 台までと規模を問わずに稼働している実績があります。(某都内健康保険組合施設や、某銀行健診センター)



### 案内機能

予めルートに沿った順路で、健診の次検査を示すことができ、受診者誘導の目安としてお使いいただいております。



### 未実施項目の表示

各検査終了時に、未実施項目を表示可能で、検査スタッフは何が未検査なのかを一目で判断できます。



### 受診ステータスの送信

各検査時にネットワークを通じて、検査開始、終了、キャンセルのステータスを送信可能で、PC での進捗管理モニタリングで、検査予定、検査終了以外でも検査中などの詳細情報を得ることができます。

